レアアース〝China+1〟戦略を！

（四面より続く）

H　なるほど資源価格の高騰という点においては例外はないといったところでしょうか？

ただ銅においては需要増期待が多く、一二次五カ年計画を基にした予測で二〇一五年には二五％増（二〇一〇年比）の八五〇万tと世界需要の約半分に上昇。一万ドルを超えても需要は落ちることはないと強気な予想を立てています。レアメタルはどんな計画がでていますでしょうか？

N　レアメタルにはこれといった計画はありません。一品目あたりにすると金額もたいしたことがないのも影響していると思います。ただ、レアアースに関しては国家が関与し政策を考えているようです。

H　これは今後、資源全体に関して言える問題で中国＝市場・消費国と変化していく中で中国のみに偏った資源戦略ルートを再構築する必要があるということですね。

N『China+1』戦略をおすすめしています。やはり中国は大事な資源国ですので、ここを粗末に扱う必然性はないと思います。むしろ中国が強気になれないよう、中国以外に確保できるというところがあるに越したことはありません。可能性があるのは、ベトナム、モンゴルですが、まごついていると、ここにも中国が入ってきてしまいますので、迅速に国家ぐるみで押さえることが出来ればと思います。

H　私はどちらかというと資源輸出に携わっているのですが、輸出でもやはり『CHINA+1』戦略を実行しています。中国経済はやはりリスクが大きくいつ輸出できなくなるかわかりませんので。

では次回は大阪で講演していただくということで！

ありがとうございました。

【総括】

〇九年五月の上海モーターショー以来の上海、相変わらず街は活気に満ちあふれ、上海万博の成功を謳歌しているように思われた。

もはや世界の工場としての認識はなく自らを世界一の消費者と考えているのではなかろうか。

我々は少なくとも二〇一二年からの五カ年は消費国としての視線をもち、チャイナリスクも考慮した上で国家的な資源戦略ロードマップを作製、実行していく段階にきている。

橋本健一郎氏
橋本アルミ㈱取締役

中国貿易が一八年目。日本の非鉄金属業での中国貿易のパイオニア的存在。

主に提携先の広州へ非鉄金属の輸出を行っている。

二〇〇四年より　創業八〇年の老舗問屋　橋本金属へ。

現在は銅を含めた非鉄金属資源のグローバルリサイクルシステムの構築を進めている。

中村創一郎氏
上海有貿稀（UMC）貿易有限公司　総経理

一九九八年より北京語言文化学院へ留学、その後、中国でレアメタル貿易を開始する。

二〇一〇年より金属情報サイトMRBを運営し、日本のユーザーにレアメタル情報を配信している。

LME非鉄在庫

（1月19日入電分）

	入庫	出庫	1月18日現在	増減
銅	4,150	325	381,750	＋ 3,825
GAW	0	0	0	± 0
GAC	4,150	325	381,750	＋ 3,825
すず	40	105	17,290	－ 65
鉛	18,100	125	261,925	＋17,975
亜鉛 SHG	0	0	711,125	± 0
アルミ	24,875	1,175	4,485,675	＋23,700
〃二次合金	0	0	71,680	± 0
ニッケル	0	114	137,238	－ 114
アルミ二次(NASAA)	600	60	135,320	＋ 540

（単位：トン）